

神田雑学大学講座 No.260

大道芸を百倍楽しむ研究



平成17年4月15日(金)

安部保範

内容

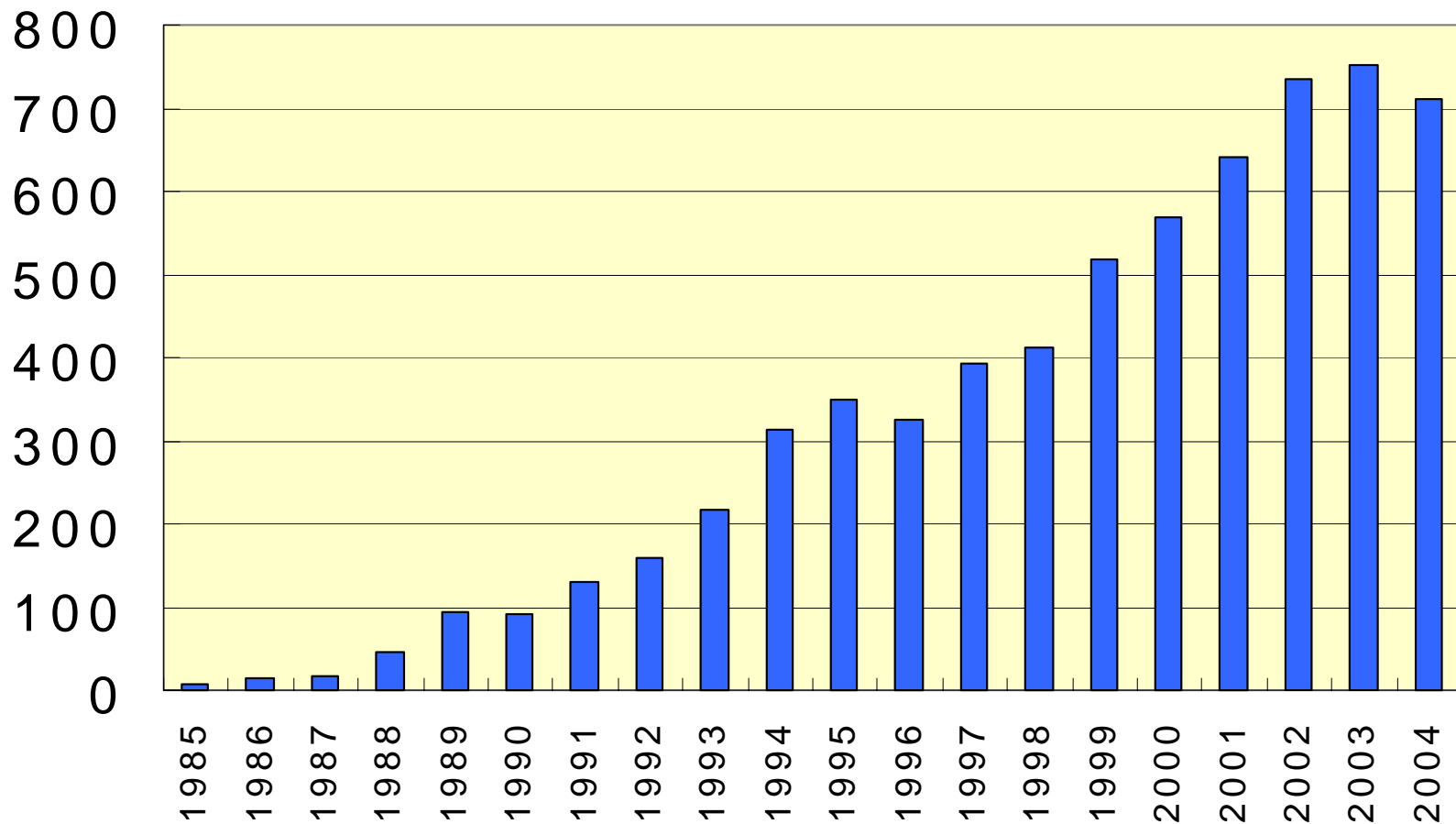
- 大道芸とは
- 大道芸の分類
- 大道芸の歴史
 - 古代（奈良・平安）
 - 中世（鎌倉・室町）
 - 近世（江戸）
 - 近代（明治・大正・昭和初期）
 - 現代（昭和 第二次大戦後）
 - 現在（平成）
- 放浪芸 ～裏から見た大道芸の歴史～
- 再度 大道芸とは
- 大道芸を楽しむ



はじめに

さて何のグラフでしょう？

(件)





大道芸とは

大道芸も見世物のひとつ（大道芸と見世物）

➤ 大道芸

- 盛り場や街頭で演じて見せる芸のことで、見物料を受けたり物売りの人集めに行ったりする。

➤ 見世物

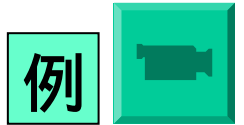
- 寺社の祭礼、開帳、縁日などにその境内で臨時に小屋掛けをし、また土地の盛り場に常設の場所を占め、入場料を取って種々の珍奇なものや、曲業、奇術などを見せる興行物のこと。
- 見世物を大別すると、
 - 奇術、軽業、曲芸、舞踊、武術などの技術や芸能を見せるもの（門付け芸、物売りの芸・香具師も含む）
 - 畸人、珍禽獣、珍植物、異虫魚などを見せるもの
 - からくり、生人形、籠細工などの細工物を見せるもの

大道芸の分類

分類という行為は多種多様ゆえ困難!?

➤ 日本の大道芸

- バナナの叩き売り / がまの油売り / 唐辛子売り / 南京玉すだれ / 江戸操り人形 / 居合い抜き / 猿回し / 紙芝居 / 曲独楽 / 太神楽 など



➤ 海外の大道芸

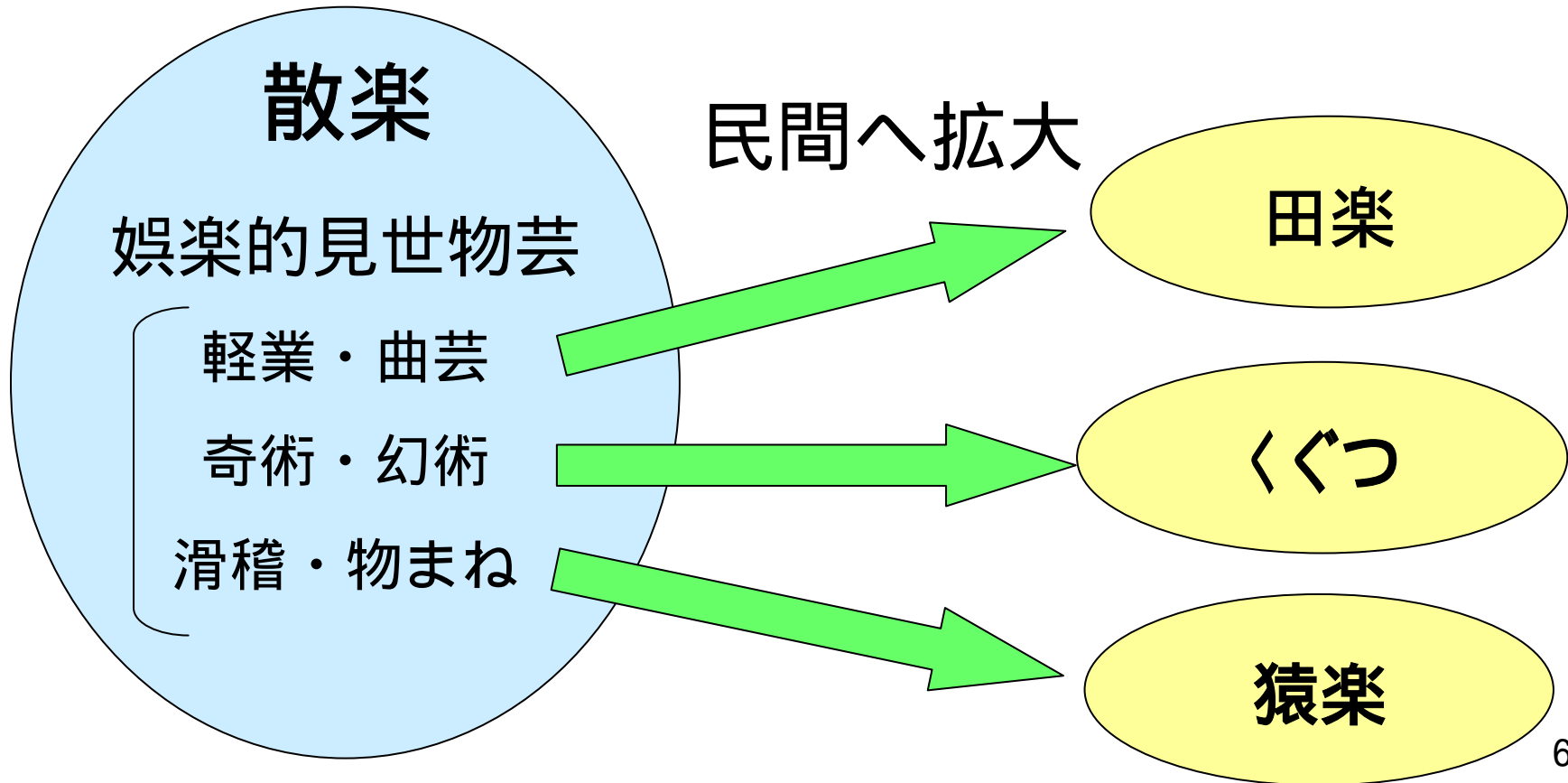
- ジャグリング / バランス / アクロバット / スティルト / バルーン / マジック / パントマイム / ミュージック / 舞踊・ダンス など



大道芸の歴史

古代（奈良・平安）

大陸から伝来した「散楽」が起源



大道芸の歴史

古代（奈良・平安）



弄玉



枕返し



輪鼓

大道芸の歴史

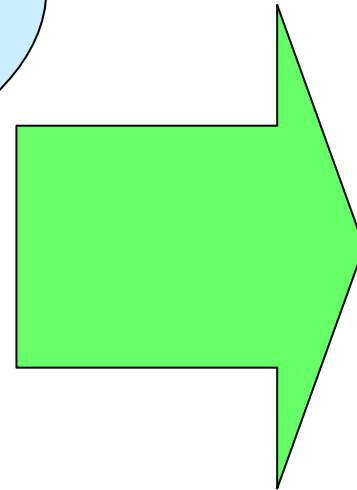
中世（鎌倉・室町）

都市発展による芸能の商業化

中央と地方の
商業交流・文化的接触

消費都市へ芸能集団上洛

勧進興行の発生



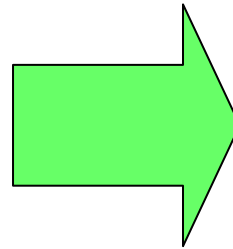
芸能が営業として成立

大道芸の歴史

中世（鎌倉・室町）

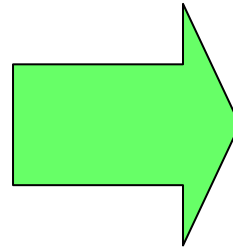
今日の伝統芸能は諸芸能の集積から誕生

田楽・猿楽



能楽

風流芸能・念仏踊り



歌舞伎

大道芸の歴史

近世（江戸）

大衆娯楽としての盛行

見世物・大道芸の
最大の繁栄

一方で

大道諸芸と
舞台芸能の区別

四条河原（京都）

道頓堀・難波新地（大阪）

大須（名古屋）

両国・上野広小路・浅草奥山（江戸）

蜘蛛舞





大道芸の歴史（こぼれ話）

近世（江戸）

歌舞伎との関係

- 『（軽業・曲芸が）歌舞伎史上に、いかに、舞台機巧・装置・衣装・鬘等を進展せしめたかは想像以上であって、歌舞伎の本質と考えられるスペクタクル性の大半は、ここに発している』

「かるわざの系譜（郡司正勝）」

大道芸の歴史

近代（明治・大正・昭和初期）

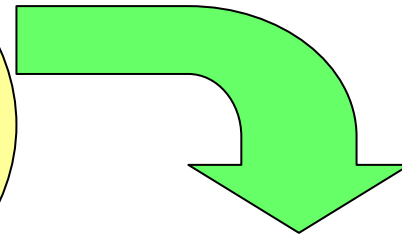
近代化過程での衰退

富国強兵・殖産・興業

国家に益なき遊芸

伝統や文化の差別（廃仏毀釈）

新しい西洋の芸能（西洋曲馬）



見世物・大道芸の衰退

曲芸師の海外流出

大道芸の歴史（こぼれ話）

近代（明治・大正・昭和初期）

海を渡った曲芸師たち

- 千人を超える曲芸師が渡航（幕末～昭和初期）
- 沢田豊
 - ロシア～欧州～南米公演
 - 欧州のトップスターの地位確立
- タカシマ
 - 『世界で最も偉大なジャグラー』 by ラステリ
 - 曲芸のルール・ヌーボー
- 早竹虎吉
 - 曲独楽、足芸、差しもので一世風靡

曲独楽

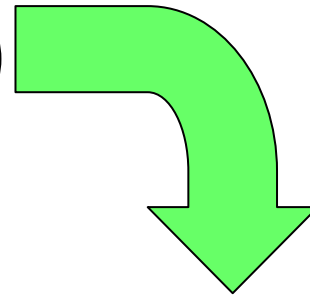


大道芸の歴史

現代（昭和 第二次大戦後）

生業としての大道芸の消滅

娯楽の多種多様化
生活様式・文化の変容



職業としての大道芸の消滅

大道芸の歴史（こぼれ話）

現代（昭和 第二次大戦後）

太神楽・大神楽

- 伊勢大神楽
- 江戸太神楽
- 水戸大神楽

太神楽・大神楽は<舞>と<曲>

<舞>獅子舞

<曲>放下

伊勢大神楽



大道芸の歴史

現在（平成）

自己表現法としての新しい潮流

- ホコ天
 - 大道は自己表現の場
 - ストリートから生まれたスター
- 大衆娯楽としての認知
 - 大道芸フェスティバル
 - マスメディアでの題材
- 個性が尊ばれる風潮
 - 多種多様な趣味



大道芸の歴史（こぼれ話）

現在（平成）

子供遊びとの関係

- 『遊びがいつかモノをいう』 ナイキCM
- 『遊びを極めれば芸になる、
芸を極めれば遊びになる』

けん玉とヨーヨー





放浪芸

裏から見た大道芸の歴史

- 稲作耕作を中心とした農耕社会
- 非生産者は無為徒食の輩
- 不課税地帯（散所、河原）へ移住
- 職業的賤民・非人
 - 土木工事、廃棄物・屍体処理
- 被差別民僧の登場・放浪芸
 - 田楽法師、猿楽法師、絵解き法師
- 大道芸の担い手は流浪と賤視の中で歩む

放浪芸

裏から見た大道芸の歴史

- 『諸芸人鑑札制度（明治9年）』
- 『角觥興行及ヒ諸觀物興行場制限（明治19年）』
 - 大道芸・見世物興行の許可空間は数ヶ所に制限
 - 「下等ノ藝人」として常設空間の芸人とは明確に区別
 - 「往々無頼不良ノ徒アル」
- 『觀物場取締規則（明治24年）』
 - 大道芸は「古來の因襲」である「貧民」の職業
 - 「各地ニ徘徊スル者」であり、「偷盜・誘拐等ヲ為スノ弊害少ナカラザル」存在 犯罪人扱い
- 『道路取締規則（明治33年）』
- 『道路交通取締規則（大正15年）』
- 『道路交通法（昭和35年）』 法制化



再度 大道芸とは

生業としての大道芸は、芸人の生き様そのもの

- 1・周囲360度に観客がいる
- 2・観客と芸人が同じ地面に立っている
- 3・大道芸は街そのもの、この世界そのものを舞台装置にしている

(「ヨコハマB級譚」雪竹太郎)






大道芸を楽しむ

大道芸フェスティバル

- ・ 大須大道町人祭 (1978 ~)
- ・ 野毛大道芸 (1986 ~)
- ・ 熱海パフォーマンス・フェスティバル (1986 ~)
- ・ 天保山ワールド・パフォーマンス・フェスティバル (1991 ~)
- ・ 大道芸ワールドカップ・イン・静岡 (1992 ~)
- ・ 大道芸フェスティバル in とおがった (1997 ~)
- ・ 所沢ミュージズ芸人王国 (1997 ~)
- ・ 三茶 de 大道芸 (1997 ~)
- ・ 伊勢神宮内宮前・夏まちまつり (1997 ~)
- ・ 九州大道芸まつり in 宗像 (1997 ~)
- ・ NAGANO 大道芸フェスティバル (1998 ~)
- ・ 夢フェスタ in いずも (1998 ~)
- ・ 千住エキゾチックフェア (2000 ~)
- ・ 鈴鹿サーキット大道芸コンテス (2000 ~)
- ・ ODAIBA大道芸 ~ Tokyo Busker Festival ~ (2001 ~)
- ・ さいたま新都心大道芸フェスティバル (2004 ~)
- ・ 晴海トリトン・パフォーマーズ・フェスティバル
- ・ ひたち国際大道芸



大道芸を楽しむ

大道芸フェスティバル

➤ 大須大道町人祭

- 開催場所：愛知県名古屋市中区・大須観音と商店街一帯
- 開催月：毎年10月
- 経緯：

終戦直後、「名古屋十名勝」に堂々入っていた盛り場・大須も、昭和40年の市民投票では姿を消し、商店街の衰退が顕著になり、危機感を抱いた商店主の若手有志が中心となり大須観音でかつて行われ、中断していた縁日「庶民の祭り」で大須の再興を図った。大道町人まつりや大須縁日は、消えつつあった大須の下町情緒を復活させ、今では大須の成功を見ようと、全国の商店街から視察の申し込みが相次いでいる。1978年（昭和53年）に第1回目が開催。



大道芸を楽しむ

大道芸フェスティバル

➤ 野毛大道芸

- 開催場所：横浜市JR桜木町駅周辺
- 開催月：毎年4月
- 経緯：

横浜駅西口の開発やMM21（みなとみらい21）の開発により野毛地区が衰退していき、危機感を抱いた地元商店主らが野毛の振興策を考えようと、「野毛地区街づくりを考える会」を結成し1986年から「野毛大道芸フェスティバル」が始まった。

「野毛大道芸」は横浜市中区の野毛地区で、毎年春と秋に2日ずつ開催され横浜の名物となり、19回目を迎えた1995年から、春の開催のみとし「野毛大道芸ウィーク」として期間を延長、場所も同市西区みなとみらい地区に広げて展開。



大道芸を楽しむ

大道芸フェスティバル

➤ 大道芸ワールドカップ・イン・静岡

- 開催場所：静岡県駿府公園内及びJR静岡駅周辺の十数ポイント
- 開催月：毎年11月
- 経緯：

静岡の前天野進吾市長が「人の集まる街づくり」をキャッチフレーズに、1992年に市中心部の公園を舞台に各国の大道芸人を集めた「大道芸ワールドカップ・イン静岡」を企画、観光資源の少ない静岡に毎年百数十万人の観客を集め、大道芸を町づくりの目玉とした。

市民審査員50人が（1）視覚性（2）独創性（3）魅了度（4）好感度の4つの視点で採点し、大道芸人のコンテストを開催している。



大道芸を楽しむ

土日・祝祭日に楽しむ大道芸

- 東京都へブンアーティスト
 - <http://www.seikatubunka.metro.tokyo.jp/bunka/heavenartist/>
- クイーンズスクエア横浜「at!」
 - <http://www.at-yokohama.co.jp/street/index.html>
- 晴海トリトン
 - <http://www.triton-shop.com/web/news/perform/>
- TOKYO-BAY ららぽ〜と(船橋)
 - <http://al2.jp/pc/stc/event/index.php#street>
- さいたま新都心
 - <http://www.pref.saitama.jp/A08/BS00/sintosin/10event/01.html>
- 日テレ ART DAIDOGEI(汐留)
 - <http://www.ntv.co.jp/shiodome/daidoge/>
- LaLaテラス南千住
 - <http://www.lala-tm.com/event.html>
- 越谷市サンシティ
 - <http://www.suncitykoshigaya.com/>



大道芸を楽しむ

大道芸関連Webサイト

- 芸人市場ドットコム <<http://www.geininichiba.com/>>
 - パフォーマーを動画付きで紹介するマッチングサイト
- 大道芸情報いろいろサイト <<http://wanwan.ciao.jp/xoops/>>
 - 大道芸の開催情報
- 東京都へブンアーティスト
<<http://www.seikatubunka.metro.tokyo.jp/bunka/heavenartist/>>
- 大道芸日和（仮） <<http://platypus0601.hp.infoseek.co.jp/>>
 - 大道芸関連のリンク集
- 見世物文化研究所 <<http://rakugo.com/>>
 - 落語、見世物、歌舞伎などの大衆芸能を中心としたサイト
- ジャグリングショップ ナランハ <<http://www.naranja.co.jp/>>
 - ジャグリングを中心とした道具販売のお店
- 見世物広場 <<http://www.chansuke.net>>
 - 大道芸関連の書誌情報

ありがとうございました



お寄り下さい

Webサイト「見世物広場」

チャン助